

特集

男女共同参画に関する 市民アンケート・事業所意識調査報告

高崎市では、市民の皆さまや事業所における男女共同参画に関する意識や実態を総合的に把握するため、平成28年7月にアンケート調査を実施しましたので、その調査結果の一部をお知らせします。

調査結果は、「高崎市第4次男女共同参画計画」(平成30年度～34年度)を策定するための基礎資料とします。

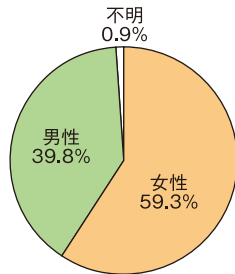
■ 調査の概要

調査名称	男女共同参画に関する市民アンケート	男女共同参画に関する事業所意識調査
調査対象	無作為抽出による 18歳以上の市民2,130人	無作為抽出による従業員10人以上の 市内事業所2,000社
調査期間	平成28年7月1日～7月19日	
有効回収数	746人(有効回収率35.0%)	586件(有効回収率29.3%)

■ 回答者の状況

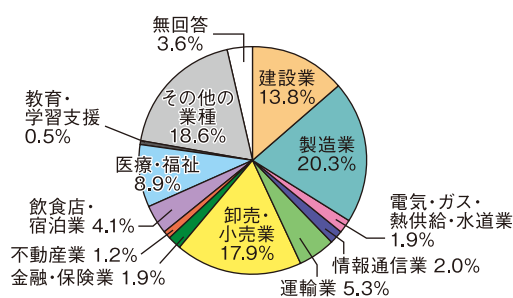
【市民アンケート】

女性が約6割(59.3%)、男性が約4割(39.8%)となっています。



【事業所意識調査】

「製造業」が20.3%で最も多く、次いで「その他」が18.6%、「卸売・小売業」が17.9%となっています。



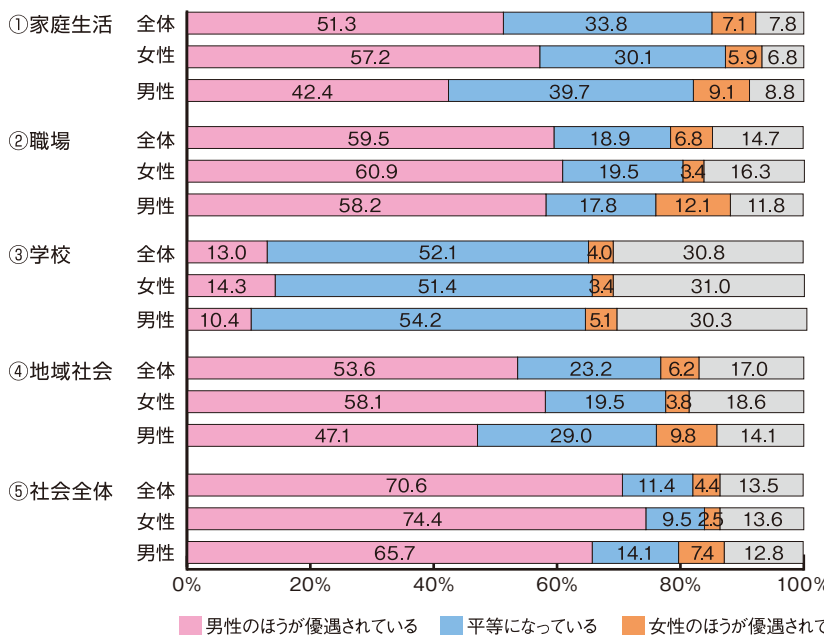
調査票の見方

- * グラフのNの表記は回答者数を示します。また、性別などで属性が不明なものは、属性別の図表に示していないため、各属性の回答者数と総数が一致しない場合があります。
- * 「前回調査」とは「男女共同参画に関する市民アンケート」(平成23年度)及び「男女共同参画に関する事業所意識調査」(平成26年度)を示します。
- * グラフ内の回答率(%)は、小数点第2位を四捨五入したため、合計が100%にならない場合があります。

市民アンケート調査結果

男女平等について

●以下の場面で、男女の地位は平等になっていると思いますか。



男女とも「平等になっている」が最も高いのは「③学校」です。
また、様々な場面で、男性が「平等になっている」と思うほどには、女性は思っておらず、女性は「男性のほうが優遇されている*」と認識している傾向が見られます。

女性(N=442)
男性(N=297)

* 「男性(女性)のほうが優遇されている」は、「男性(女性)のほうが非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性(女性)のほうが優遇されている」の合計値。